

主な事業計画等

- 10月18日(金)関宮自協連絡会 会長
- 10月19日(土)13:00 準備
各部会員の皆さま
出られる方出役をお願いします
- 10月20日(日)
出合校区協議会設立 10周年
記念ふれあいまつり
- 10月26.27日(土・日)
関宮文化祭 27日(日)出店
- 10月28日(月)市人権・協働課
モニタリング来館
- 11月2日(土)
JA 関宮地域ふれあい感謝祭出店
- 11月3日(日)但馬蔵創業祭出店
- 11月9・10日(土・日)日高町
但馬まるごと感動市出店

主な活動経過等

- 9月18日(水)文化部会
- 9月20日(金)安心健康歌笑講座 25名
- 9月25日(水)出会いカフェ
- 9月27日(金)環境安全部会
- 9月30日(月)加工部会
- 10月7日(月)自治振興部会
- 10月11日(金)運営委員会

秋まつりのもちつき



9月中旬から10月にかけて、お供え用、もちまき用のもちつきに精を出しています。平成24年10月にもちつき機を導入、毎年特にこの時期は大活躍しています。作業も手馴れて要領よくはかどるようになりました。〔担当:加工部会〕

9月20日開催 安心健康『歌笑講座』〔担当:健康福祉部会〕

「歌って元気・歌って脳トレーニング」

新温泉町在住の歌唱療法士 宮脇由美氏を講師にお招きし、懐かしい童謡や唱歌を歌いながら、手や体を動かし脳を活性化しました。25人(男10、女25)が参加、歌を歌いながらじゃんけんをする等、同時に2つのことをすること、できなくてもいいので頑張って挑戦することが脳の活性化につながります。参加者はみんな元気な顔で帰りました。
受講生の感想 ●楽しく脳トレできた。地区のふれあい喫茶や認知症カフェ等で活用したり楽しんだりしたい。●年齢に関係なく参加できる講座は良いと思う。●楽しかった。歌うことも笑うことも久しぶりでした。●はらはらどきどきしたけど楽しかった。●明日か



10月20日(日) おさそいあわせお越しください

であいの里 ふれあいまつり

先月の広報でもお知らせしてまいりましたとおり、今回のふれあいまつりは、10周年記念として少々趣向を変えて開催します。午前の部は記念式典、記念イベント、午後の部は運動会ともちまきをを行います。お誘いあわせ大勢お越しいただき、秋の一日をであいの里でごゆっくりとお楽しみください。



午後の部：運動会 どなたも参加していただけます。競技に出ない方は見学だけでもOK、頑張ってお手伝いしてください。〔担当:自治振興部会、全部会〕

第一部 (午前の部)

記念式典 9:45~10:15

- ・あいさつ
- ・10年の歩みと未来への希望《映像》
- 記念イベント** 10:30~11:30
- ・公演 《演奏・朗読》 星空のたね

- ①演奏：雨のワルツ
- ②朗読：たこやきのたこさぶろう
- ③朗読：すてきな三にんぐみ 挿入曲 じがのの
- ④朗読：せんたくかあちゃん
挿入曲 スーパーマジックアクト
- ⑤演奏：蘇州夜曲
- ⑥朗読：世界中の子どもたちが

休憩・食事 食事会場は〔研修室1、娯楽室〕11:40~13:00

手づくりの美味しい昼食セット(300円 食事会場入口で支払っていただきます) コーヒー(インスタント)は無料、セルフサービスでご自由どうぞ

【山越おこし せりふ 連物 出】 廊下にて

第二部 (午後の部)

ふれあい交流ミニ運動会 13:15~

- 1 開会式
〔オープニング…出合こども園 みこし〕
〔開会宣言、あいさつ、選手
- 2 ラジオ体操
- 3 ボーリング競争
- 4 じゃんけんゲーム
- 5 玉入れ
- 6 輪投げ
- 7 総おどり「しゃんとこ」



参加者募集 柏原の旧跡・紅葉の高源寺を訪ねて

文化史跡探訪・健康ウォーキングの旅

紅葉真っ盛りの秋、今回は但馬から少々足を延ばして、丹波市を訪ねます。みんなで気軽に ゆったり 秋を満喫しましょう。〔担当:文化部会 健康福祉部会〕



高源寺(臨済宗妙心寺派瑞巖山)
三丹随一の紅葉の名所として知られる禅宗の由緒ある寺院。数あるカエデの中でも、鎌倉時代に同寺を創設した遠谿祖雄(えんけいそゆう)禅師が中国杭州の天目山より持ち帰って植えたといわれる「天目カエデ」が特に目を引く。葉が小さく、切れ目が深く、枝が垂れてくる天目カエデの紅葉が、広い境内を埋めつくす様子は壮観だ。見どころ:紅葉シーズン中は惣門から山門に続いた参道がモミジで色づき、紅葉のトンネルになる。

高源寺は県内1位
人気の紅葉スポット



〔国指定史跡〕柏原藩陣屋跡

織田信長の子孫が藩主をつとめた柏原藩 2万石の陣屋跡。居館及び政庁として廃藩置県まで役目を果たした。全国でも数少ない陣屋遺構で明治以降小学校に使用され、幕末から近代に至る学制変遷上貴重で、国の史跡指定として有名。

【と き】11月16日(土) であいの里 8:00 集合 17:00 着予定
【行 先】丹波市
【募集定員】25名
【参加費】2,200円(当日集金)(昼食代、入場料、拝観料 他)
【申込み】10月30日(水)迄にであいの里へ ☎ 667-8020 FAX 667-8022 でも可
但し、定員になり次第締め切ります。

歩きやすい服装で、やっぷー健康ポイントカ

【行程(予定)】

であいの里 8:15 出発 → バス・休憩 →
① 春日町 興禅寺 10:00~11:10 → バス →
② 昼食《ゆめの樹》11:30~12:30 → バス →
③ 柏原町 13:00~14:00 柏原藩陣屋跡・田すて女記念館・柏原歴史民俗資料館
→ バス → ④ 青垣町 高源寺 14:30~16:00 → バス・休憩 →
であいの里 17:00 着



であいの里広報

2019/10/11 No.118
出合校区協議会
(であいの里)
(電話) 667-8020
(Fax) 667-8022
<http://www.deaikyo.com/>
facebook 出合校区協議会 検索

田すて女記念館

田すて女(でん すてじょ/すてめ、1634年? 1698年)は、江戸時代の女流歌人俳人。貞門派の女流六歌仙の1人。6歳のときに詠んだ「雪の朝 二の字二の字の 下駄の跡」が有名。田すて女による多くの遺墨類と資料、ゆかりの品々陳列

R元 11.16 実施
史跡探訪申込書

区名

電話

氏名